

外部評価委員会の開催について

当協会では、年度経営計画および中期事業計画の達成状況を客観的に評価していただくため、外部評価委員会を設置しております。令和5年度上期の終了に伴い、令和5年12月中旬に外部評価委員3名に対して、上期における計画の進捗状況、コンプライアンス態勢および運営状況を報告いたしました。

外部評価委員から上期の実績に対する意見および今後のアドバイスを下記の通りいただきましたので、これを踏まえ今後とも役職員一丸となって職務にまい進して参ります。

記

1. 外部評価委員会の意見

(1) 業務実績について

- ・コロナ禍は脱しましたが、依然として物価上昇や人手不足等の中小企業を取巻く経営環境は厳しい状況が続いている中で、保証協会においては積極的な資金繰り支援・経営支援により県内中小企業を支えており、役割を果たすことができていると評価しています。
- ・コロナ前の元の経済状況に戻ることは考えにくいため、引き続き変化に的確に対応しながら業務に取り組んでください。
- ・保証承諾や保証債務残高、代位弁済等の業務実績は、コロナ前とコロナ後では経済状況が大きく異なっていたため、前年度との比較だけではなく、コロナ前の水準とも比較して評価すると良いと思います。

(2) コンプライアンス態勢および運営状況について

- ・苦情やコンプライアンス抵触事案については、内部規程等に則して組織として適切に対応しています。
- ・引き続きコンプライアンスへの意識を徹底してください。

2. 上期実績額および上期計画額

単位：百万円、%

	上期実績額	上期計画額	上期計画比
保証承諾	217,612	189,290	115.0
代位弁済	11,842	12,359	95.8
実際回収	1,620	1,575	102.9

以上